

秩父宮賜杯
第61回西日本学生陸上競技対校選手権大会
要項

1. 主 催 東海・中国四国・九州・関西学生陸上競技連盟
2. 主 管 関西学生陸上競技連盟
3. 運営協力 京都陸上競技協会
4. 後 援 京都府・京都市・京都府教育委員会・京都市教育委員会
5. 特別協賛 株式会社マルハン
6. 協 賛 ミズノ株式会社
7. 期 日 平成20年7月3日(木)・4日(金)・5日(土)
8. 会 場 西京極総合運動公園陸上競技場
9. 競技種目
- [男子の部] (21種目)
100m、200m、400m、800m、1500m、5000m、10000m、110mH、400mH
3000mSC、4×100m、4×400m、10000mW、走高跳、棒高跳、走幅跳、三段跳
砲丸投、円盤投、ハンマー投、やり投
- [女子] (20種目)
100m、200m、400m、800m、1500m、5000m、10000m、100mH、400mH
4×100m、4×400m、5000mW、走高跳、棒高跳、走幅跳、三段跳
砲丸投、円盤投、ハンマー投、やり投
10. 競技規則 2008年度(財)日本陸上競技連盟競技規則、並びに本大会申し合せ事項により実施する。
11. 出場規定 (1)平成20年度日本学生陸上競技連合登録者で、かつ西日本地区学生陸上競技連盟所属の者に限る。
(2)各大学、平成19年4月1日より各地区学連の申込期日までに別紙の参加標準記録に達した者で以下の条件を満たした場合は各種目1校につき3名まで出場することができる。
①各大学、参加標準記録Bに達した者は1校につき1名は出場することができる。
②前項に加え、参加標準記録Aに達した者で以下の条件を満たした場合は1校につき3名まで出場することができる。(下図参照のこと)
- | |
|-------|
| 出場枠 |
| B |
| B A |
| B A A |
| A |
| A A |
| A A A |
- (3)リレーについては1校1チームとし6名まで連記できる。
(4)同一人の出場種目数の制限はない。
12. 参加料 1種目1名2000円、リレー1チーム3000円
各地区学連が指定する方法で納入すること。領収書は各地区学連が発行する。
13. 申込方法 各地区学連の指定期日までに下記のエントリーファイルを入力の上、各地区学連まで申し込むこと。また、FAX・電話等による申し込みは一切受け付けない。
(1)データでのエントリーを行う。大学は、<http://briefcase.yahoo.co.jp/icaakentry/>よりダウンロードし書類を作成すること。(現在作成中)
(2)大学はエントリーの際、以下の資料を持参すること。
 - ・参加申込書(男女)
 - ・入力したエントリーデータを入れたフロッピーディスク
 - ・記録審査書類(形式は各地区学連のものに順ずる)
(3)各地区学連は、参加校の申込書類、参加料、集約したエントリーデータを入れたCD-Rを取りまとめの上、平成20年6月17日(火)必着で関西学生陸上競技連盟に郵送すること。
14. 得点方法 (1)1位8点、以下2位7点、・・・8位1点の8点制とする。

- (2) 総合得点が同点の場合は、優勝種目数、2位種目数、以下3位種目・・・8位種目を各々比較し、より多い大学を上位とする。
15. 表彰 (1) 男子総合優勝校には、秩父宮賜杯、優勝旗及び四各地区学連会長杯、女子総合優勝校には四各地区学連会長杯を授与する。総合2位校、3位校にはトロフィーを授与する。
(2) 総合・トラック・フィールドの3位までの大学には賞状を授与する。
(3) 各種目3位までの入賞者にメダルと賞状を授与する。
(4) 男子及び女子の各最優秀選手には賞状及び楯を授与する。
16. 代表者会議 平成20年7月3日(木)10時00分より西京極総合運動公園陸上競技場内会議室にて行う。大会プログラム・ナンバーカード・関係書類その他を配付し、注意事項の確認と大会プログラムの訂正などを行う。
17. 開・閉会式 いずれも西京極総合運動公園陸上競技場にて行う。(雨天時は雨天練習場にて行う)
開式10分前に所定の位置に部旗を持って整列すること。
開会式 平成20年7月3日(木)12時00分(予定)
閉会式 平成20年7月5日(土)全競技終了後
18. 注意事項 (1) 申込後のエントリー変更は一切認めない。
(2) ナンバーカードは、主催者側で用意する。
(3) 5000m以上の種目(3000mSCを含む)はタイムレース決勝とする。
(4) 契約者届未提出者(コール漏れ)については、所属大学の総合得点より1点の減点を行う。また、リレー種目についても同様に(オーダー用紙未提出含む)1チームにつき総合得点より1点の減点をする。
(5) 用器具は、競技場備え付けのものを使用すること。但し、棒高跳用ポールについては、各自で用意すること。また、やりは検査に合格したものに限り、各自で用意したものの使用を認める。
(6) 競技場の器具・設備を破損した場合は、当該競技者・補助員の所属大学より必要代金を徴収する。
(7) 契約については、大会の権威と運営の円滑を期するため極力避けること。やむを得ず契約する場合は、契約届に必要事項を記入の上、大会本部及び競技者係に提出すること。
(8) 競技中に発生した障害、疾病についての応急処置は主催者側で行うが、それ以後の責任は一切負わない。
(9) 本大会選手権者は第78回日本学生陸上競技対校選手権大会の標準記録のB資格と同等の権利を得る。
(10) トレーナー活動を希望する大学は、別途誓約書に必要事項を記入し、エントリーの際、参加申込書類と一緒に提出すること。

申込先・連絡先

〒553-0003

大阪市福島区福島4-6-2 アメニティ福島205号室

関西学生陸上競技連盟 宛

TEL: 06-6442-8770 FAX: 06-6442-8771